



歯学部全景

歯学を学ぶ前に

— 新入生諸君に期待したいこと

歯学部長 二階 宏 昌

歯科医学を学ぶことを決意して本学への合格の榮譽を勝ち取った諸君に、まずは心から歓迎の意を表したい。ご入学おめでとう。

さて、いかなる契機で歯学部を選んだにせよ、大方の諸君は、いま多分漠然と、優秀な歯科医になろうと心に期しているに違いないし、また、そうでなくては困る。出生人口の

急減とあいまって歯科医の過剰が予測され、医療の細分化が進む時代に適合すべく、高度の専門家を目指して知識と技術の習得に励むことは勿論大切なことである。その筈であるのに、近ごろ、私が専門課程で接する諸君の先輩から感じるいささかの違和感は、この目的意識とは裏腹の、私と諸君とが共有することになる歯科界の将来への懸念につながるものにほかならない。もつと旺盛な好奇心とプロ意識をもって、高さを求めて学習することをモットーとするようなクラスを、諸君の強い意志と友情で是非構築してほしい。

医療が人間対象の科学であるかぎり、立派な歯科医であることの要件が、その職能だけでなく、品位、知性、感性といった個人的魅力に依存することは自明の理であろう。今日、大学は新たな変革を求められ、わが歯学部も一貫教育カリキュラムの策定を進めることになる。あるいは諸君の学年が旧来の進学課程を経る最後となるかもしれないが、諸君がそれを僥倖として、その間に得る時間の余裕を、教養の蓄積と自己形成に、そして青春の謳歌に、存分に活用することを祈念してやまない。

充実した
大学生活のために

歯学部 5 学年

田 口 克 弥

新入生の皆さん、御入学おめでとうございます。皆さんの中には、希望で胸がいっぱいの人もあれば、不安だらけの人、あるいは、広島大学が第一志望だった人もあれば、そうでない人もいて、今、様々な心境だと思ふ。そういった新入生の人たちに、私の考えを参考までに。

新入生の皆さんが御存じのように、大学というところは、はっきり言って「ヒマ」である（特に一、二年生）。その「ヒマ」をいかに上手につぶすかが、大学生活の充実に影響してくると思う。私としては、自分を磨き上げるためにその「ヒマ」を活用したらいいのではないかと思うが、それは新入生の皆さんの賢い頭で考えてほしい。

私の場合は某運動系のクラブに大学生活をかけてしまったが、非常に得るものがあった。社会人になったら、恐らく味わえないこの「ヒマ」な時を、新入生の皆さんは十二分に活用してくれることを願っている。